

友好都市 中国・昆山市から

中学生が田原市を訪問



◆ホームステイで、日本の家庭生活を体験

10月17日(木)から19日(土)にかけて、田原市の友好都市である中国・江蘇省昆山市から中学生8名と引率者4名が田原市を訪問しました。

生徒たちは市内の中学生の家庭にホームステイをし、家庭生活や学校生活を体験するなど、田原市での滞在を楽しみました。



▲社会科の授業を一緒に受けている様子

昆山市とは、中学生海外交流(派遣・受入)のほか、行政関係者の相互派遣、市民訪問団の派遣などを通じて、交流を深めています。

◆昆山市はこんなところ

昆山市は、中国東部の江蘇省にあり、上海から北西に約50kmのところに位置し、人口は約73万人で、台湾企業や日本企業をはじめとする多くの外国企業が進出している大都市です。三国時代の呉の中心地でもありました。昆山市内にある周荘は、古い町並みが残る水郷として、観光スポットとなっています。中国を代表する演劇「京劇」の原点「昆曲」は、昆山市が発祥の地といわれています。

◆交流のきっかけ

平成5年に旧赤羽根町と昆山市が友好都市の協定を結び、それを引き継ぎ、平成17年に友好都市の再調印を行いました。



▲昆山市での再調印式

けんちゃん

防災知恵袋

32



みんなで取り組む防災・減災

災害時要援護者支援制度

災害

害時要援護者に対する支援制度を紹介します。

◆支援が必要な人は

災害時に大きな被害を受けやすい、高齢者や障がいのある人、乳幼児、妊娠している人などです。

◆どんな支援制度か

支援を希望する人の情報を管理台帳に登録しておき、支援をしてくれる機関と情報を共有します。

住所・氏名などの基本的情報のほか、高齢・障がいなどの種類、緊急連絡先、地域支援者などを登録します。

◆登録対象者は

- 要介護(3～5)の人
- 身体障害者手帳(1～2級)の交付を受けている人
- 療育手帳(A)の交付を受けている人
- 精神障害者手帳(1級)の交付を受けている人
- 高齢者(65歳以上のひとり暮らし)

および65歳以上のみの世帯)の人
○その他支援を必要とする人

◆情報を提供する先は

校区・自治会・自主防災会・民生児童委員・社会福祉協議会・地域支援者で、提供する情報は台帳に記入された内容です。また、医療情報については、消防署へも提供し、緊急時に活用します。

◆支援内容

災害に関する情報のお知らせや、災害時の避難の手助けをします。また、普段からの近所付き合い合いや、各地区の防災訓練への積極的な参加を促します。

◆まだ登録していない方は

自分の身を守るためにぜひ登録しましょう!



防災対策課 ☎23局3548
<http://www.city.tahara.aich.jp/>